

企画展

海にごみがたくさんあるのって知ってた？

# 今知っておきたい 海のこと

## どこから来たの？どこへ行くの？

世界中で問題になっている「海のごみ」。

北は日本海、南は瀬戸内海・太平洋に面した兵庫県にも多くの「ごみ」が漂着しています。

ごみが生物に与える影響やマイクロプラスチックの問題などの現状をご覧いただけます。

目の前の甲子園浜の様子を見て、みなさんにできることを考えてみませんか。

2024 **5/1** 水 ~ **7/31** 水

休館日：月曜日、ただし月曜日が祝日の場合は翌日

西宮市立甲子園浜自然環境センター

3階学習交流室

9:00 ~ 17:00

**入場無料**

エコカード 保護者用エコカードを持ってきてね。

主催：西宮市



公益財団法人 ひょうご環境創造協会  
Hyogo Environmental Advancement Association

後援：



兵庫県  
Hyogo Prefecture

この企画展は、事業者様からのレジ袋売り上げに係るご寄付を活用して実施します。

株式会社イトーヨーカ堂 株式会社オオツキ（ワークショップオオツキ）

株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店 白星社クリーニング株式会社 株式会社フジ（五十音順）





# 西宮市立 甲子園浜自然環境センター

甲子園浜自然環境センターは、自然豊かな甲子園浜の保全と市民の皆さんの自然観察・環境学習活動の支援を目的とした施設です。

1階にはミニミニ水族館、研修室、2階には事務室、3階には学習交流室があります。学習交流室には、海浜に関する図書や野鳥のパネル、渡り鳥を観察するコーナー（双眼鏡配備）、海の生きものや環境活動に関する情報提供コーナー等があり、窓から渡り鳥などの姿を見ることができます。また、2階の連絡橋から甲子園浜へ出ることができます。



**1階：ミニミニ水族館**  
「西宮の海(大阪湾)とさかな」をテーマに展示しています。



**1階：研修室**  
※使用日の3か月前から受付可(無料)



**3階：学習交流室**

## 甲子園浜について

甲子園浜は、西に隣りあう御前浜・香櫛園浜とともに大阪湾奥に残る数少ない砂浜と干潟になっています。

干潟には、カニや貝、ゴカイなど海の小動物がたくさん住んでいます。東南アジアやシベリアとを行き来する渡り鳥はそれらが大好きで、浜辺は春と冬には、渡り鳥たちの休息と栄養補給の場になります。

甲子園浜は、1978年11月に環境省指定の鳥獣保護区になり、一部は特別保護地区になっています。訪れる渡り鳥たちをあたたかく見守っていきましょう。



## 浜の少し沖にならぶコンクリート塊は・・・

昭和時代の初期にあった①阪神パーク(初代)や②鳴尾飛行場の敷地外壁(防潮堤)の残骸です。この浜辺は昔から多くの人々に親しまれ、守られてきました。あなたも、甲子園浜の自然や歴史を訪ねてみませんか？

## 甲子園浜で見られる生きもの

### 鳥

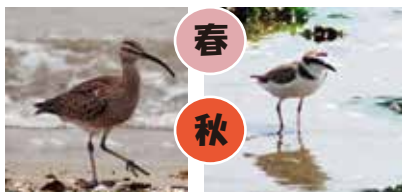
ウミネコ、ミスゴ、カワウ、アオサギ、コサギなど一年中みられる鳥のほかに、甲子園浜の干潟には、季節によって、いろいろな鳥がやってきます。

### カニ

### 植物



コアジサシ



チュウシャクシギ



シロチドリ



ヒドリガモ



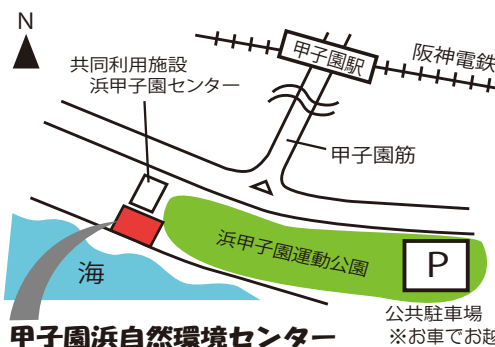
イソガニ



ハマヒルガオ

### 魚

浅い砂泥地の海底には、ヒメハゼ、イダテンギンポ、マハゼ、マコガレイなど小さな魚が隠れていたり、時には少し沖にいるキビレチヌ、スズキなどがみつかることがあります。



甲子園浜自然環境センター

公共駐車場  
※お車でお越しの場合は公共駐車場をご利用ください(有料)

## 西宮市立甲子園浜自然環境センター

所在地：〒663-8143 西宮市枝川町19-10

TEL：0798-49-6401

開館時間：9:00～17:00

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)  
年末年始

